



締め切り間近

国際貿易救済セミナー

10 月 29 日（火）13：30～
アンチダンピングを知って自社利益を守る

お早めにお申込み下さい

[詳細・お申込みはこちら](#)

【本号の内容】

1. 国際貿易救済セミナー特集
・講演者紹介
2. アンチダンピング自己診断ツール
3. アンチダンピング調査開始
・中華人民共和国産トリス(クロロプロピル)ホスフェート
4. 統計情報
・輸入動向簡易モニタリング（～2019 年 8 月）
・主要国における貿易救済措置の調査及び措置の状況
5. 相談窓口～～
貿易救済措置に関する理解を深めてみませんか？

1. 国際貿易救済セミナー特集

○国際貿易救済セミナーを 10 月 29 日（火）に開催します。安値輸入品でお困りの企業の方、アンチダンピング制度に関心のある方などなたでも無料で参加できます。是非お申し込みください。 [> お申し込みこちら](#)

第 1 部「海外の貿易救済措置に関する講演」 --- 3 人の講演者からコメントをいただいています。

第 2 部「パネルディスカッション」 --- 国内外の弁護士、実際にアンチダンピング措置を活用した企業を招き、申請のきっかけや手順、弁護士の役割、措置の効果など具体的な話をさせていただく予定です。

セミナー終了後希望者には個別に質問や相談の受付も行っております。

○講演者紹介

講演内容：「貿易救済措置の世界の動向」



Director, Rules Division, World Trade Organization
WTO事務局ルール部 部長

Ms. Clarisse Morgan

"I look forward to meeting and discussing current trade remedy issues with audience from the private and public sectors and with colleagues from the investigating authority of Japan and of several other countries."

“現在の貿易救済措置の問題を官民の聴衆の方々や、日本及び他国の調査当局の方々と実際に会って議論することを楽しみにしています。”

講演内容：「オーストラリアのアンチダンピング制度の利用改善」

Commissioner, Anti-Dumping Commission, Australia
豪州アンチダンピング委員会 委員長

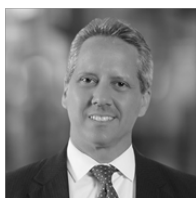


Mr. Dale Seymour

"I welcome this invitation from the Ministry of Economy, Trade and Industry to visit Japan to share Australia's experience in trade remedies and discuss current issues with audience from the private and public sectors and the investigating authorities of Japan and other jurisdictions."

“経済産業省からの講演依頼を歓迎し、日本を訪問して豪州の貿易救済措置の経験を共有するとともに、目下の問題を官民の聴衆の方々や日本及び他国の調査当局及び法律関係者と議論したいと考えています。”

講演内容：「企業のアンチダンピング制度の効果的活用」



Partner, White & Case LLP
ホワイト&ケース法律事務所 パートナー

Mr. Gregory Spak

"This is my 32nd year as a trade lawyer, but my first trip to Japan. It is an honor and privilege for me to share my trade remedy experiences with such a distinguished audience from the public and private sectors, particularly in this time of changing trade policy."

“通商専門弁護士として32年目ですが、今回初めての日本訪問となります。とりわけ通商政策の変革期に、貿易救済措置の経験を官民の方々と共有することは、私にとって名誉で光栄なことです。”

※和訳は仮訳です

2. アンチダンピング 自己診断ツール

- アンチダンピング措置の申請を行う際に、調査開始に至る可能性を自己診断することができます。
- 調査開始に至る可能性を診断するのみではなく、申請や調査開始の際の重要なポイントを知ることにも役立ちます。

>こちら:



3. アンチダンピング調査開始 中華人民共和国産トリス（クロロプロピル）ホスフェート

- 本年 8 月 5 日に大八化学工業株式会社から財務大臣に中華人民共和国産トリス（クロロプロピル）ホスフェートに対する不当廉売関税の課税申請が提出されました。関係法令に基づき検討を行った結果、不当廉売関税の課税の要否に関する調査を行う必要があると認められたことから、財務省と経済産業省合同の調査を開始しました。

[**>こちら！**](#)

4. 統計情報

【輸入動向情報】

- 輸入動向簡易モニタリングにより、統計品目コード別製品の輸入動向を簡単にグラフ形式で確認することが出来ます。輸入統計は 2019 年 8 月までに更新しました。気になる産品をチェックしてみてください。

[**>こちら！**](#)

【主要国における貿易救済措置の調査および措置の状況】

- ① 2019 年 8 月末時点における、主要 6 カ国（米国、欧州、カナダ、オーストラリア、中国、韓国）による貿易救済措置の状況を掲載しています。エクセルおよび可視化ツールで掲載しました。
- ② 日本が AD 調査対象となっている案件
 - 米国・EU・カナダ・オーストラリア・韓国：なし
 - 中国：ポリフェニレンスルファイド【2019/5/30 調査開始】、メチオニン【2019/4/10 調査開始】、マシニングセンタ【2018/10/16 調査開始】、meta-クレゾール【2019/7/29 調査開始】
- ③ 日本が調査を行っている案件
 - 中華人民共和国産トリス（クロロプロピル）ホスフェート【2019/9/26 調査開始】

[**>こちら！**](#)

5. 相談窓口～貿易救済措置についての理解を深めてみませんか？

- 経済産業省特殊関税等調査室では、皆様の貿易救済措置に関する様々な疑問にお答えします。また、ご希望に応じて直接お伺いし制度の説明会や個別相談会も行っておりますので、お気軽に下記相談窓口までお問い合わせください。

[**>こちら！**](#)

次回は、2019 年 12 月配信予定です。

- ・ AD ニュースレターの定期購読の配信登録・解除は下記よりお願いいたします。

[登録](#)

[解除](#)

- ・ AD ニュースレターに関するご意見、ご感想、および貿易救済措置制度に関するご質問は以下までご連絡下さい。

経済産業省 貿易経済協力局 貿易管理部 特殊関税等調査室

(TEL) 03-3501-3462

(E-mail) qqfcbk@meti.go.jp

*****: